

## 秋経協・二水会第113回(2月)例会

# 令和6年春季労使交渉・協議対策 講演会

日時：令和6年2月14日(水) 午後3時～

会場：ホテルメトロポリタン秋田 3階「グランデ」 33名



講師 経団連 平田充氏

秋経協・二水会の第113回(2月)例会が秋田市のホテルメトロポリタン秋田を会場に、瀧澤労務対策委員長、秋経協会員の参加も得て「令和6年春季労使交渉・協議対策」をテーマに開催されました。

講師は、経団連労働政策本部 統括主幹 平田充氏。この講演は経団連が考える今年の春季労使交渉・協議対策を網羅した「経営労働政策特別委員会報告」(経労委報告)の内容を正しく理解してもらい、本格的にスタートする春季労使交渉・協議に取り組むことを目的に、毎年2月例会に開催しているものです。

講演は、はじめに経団連として賃上げのモメンタムの維持・強化、構造的な賃金引上げの実現に貢献すべく、社会課題の解決を通じて、ウェルビーイングな日本社会の創造に取り組んでいく決意について述べた後、経労委報告に沿い①「構造的な賃金引き上げの実現に不可欠な生産性の改善・向上」②「2024年春季労使交渉・協議における経営側の基本スタンス」を解説していただきました。

今回の講演には「経営労働政策特別委員会報告」で重要と思われるポイントをまとめた講演会資料が参加者に配布されたことから参加者からは、いつも以上に理解が深まったとの声が多く聞かれました。

今年の春季労使交渉もいよいよ本番を迎え、2月の各組織の要求方針の決定に続き、3月中旬の集中回答と山場を迎えることになります。

